



# 学校だより

10月

【か】よくかんがえ 【な】なかよく 【が】がんばる 【わ】わたしたちかなっ子  
神奈川小公式WEBページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kanagawa/>

令和5年9月29日  
横浜市立神奈川小学校

## 子どもの社会的スキル横浜プログラム

校長 田名部 和美

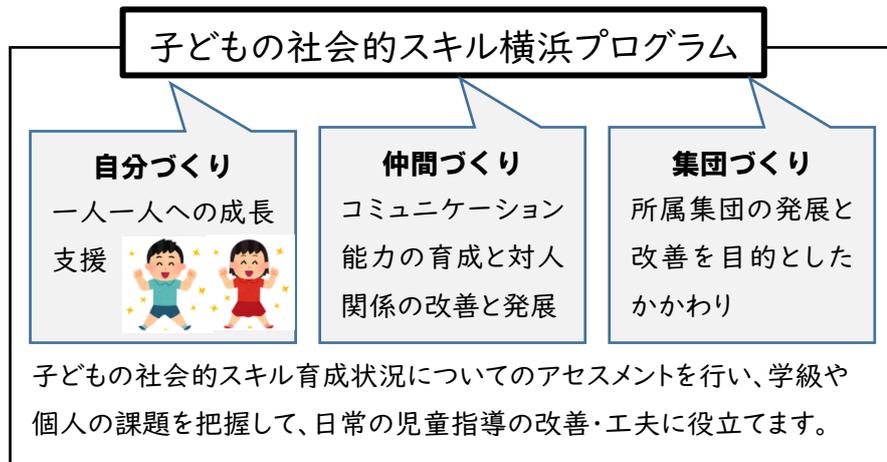
「やだ、無理」「えーっ、面倒」「やりたくない」「なんかうざい」

何かを始めるときに、まずこういったネガティブな言葉が出てくると、寂しい気持ちになります。確かに「難しいな、面倒だな」と思うこともあるでしょうが、第一声でこういった言葉を発することが、何のプラスにもならないばかりか、周囲との関係を気まずいものにしてしまうことに気付いてもらいたいな、と思います。

子どもは様々な課題に直面しながら生きています。しかしその課題は、本来子どもが成長するために、段階に応じて対処し、越えなければならないハードルとも言えます。「子どもの社会的スキル横浜プログラム(以下、YP)」とは、横浜市全体で進めている、子どもに年齢相応の社会的スキルを身に付けさせることと、学級や集団にあたたかな風土を醸成することを目指したグループアプローチです。

今年度、浦島丘中学校ブロックでは、このYPに特に力を入れて取り組んでいます。神奈川小学校としては、誰もが安心して過ごせる学級を目指して、年度当初に人権目標を立てました。更に、

年間計画に沿って、各学級でYPを行いました。また児童支援専任が全学級で、発達段階に応じた「いじめの未然防止や解決」のためのYPを行いました。これらの取組は、問題や課題に対して、効果ある対処法を選択し、自分で解決していく能力などの社会的スキルを身に付けることにつながっていると感じています。



自他のよさを見出したり、違いを認めたりするスキル「自分づくり」、気持ちに共感したり、温かい言葉をかけたりするスキル「仲間づくり」、互いの感情や意見の違いを認めながら調整しようとする「集団づくり」。それぞれのスキルを高めながら、気持ちよく生活できる学校、そして社会をつくる一員となれるよう支援していきます。